Report

イベントに参加された保護者のリポート

報告

PTA一日研修

2022年6月18日(土)

「伊勢神宮内宮参拝と多気VISONでの体験・見学」

参加者42名

行程

学校発 ～ 伊勢神宮内宮参拝 ～ 昼食「岩戸屋」～
多気VISON(体験型アクティビティ・見学) ～ 学校

雨の中の1日研修旅行

坂井 文子 さん(2年保護者)

12年前に上の娘が本校に通っていた時1日研修に参加して楽しかった事を思い出し、下の息子が入学したら参加したいと思っていましたが、コロナで昨年までは中止になり12年振りに今回参加する事が出来ました。前と違って食事が横並びだったり、暑い中ずっとマスクだったりしましたが、伊勢神宮で心清められたり、美味しい物を食べられたり、visonでは一度行ってみたかった所で、又家族で来たいと思える所でした。あいにくの雨でウォークラリーでは靴が泥だらけになったり、滑ったりでしたが、久々に沢山歩き日頃の運動不足が感じられました。先生や違う学年のPTAさんとお話しが出来たので、また次回の1日研修旅行も参加したいです。(会長のマジックにもびっくりしました、次回も楽しみにしています)

恵みの雨で貴重な体験

清水 哲一 さん(2年保護者)

今年初参加でしたが、天候はあいにくの雨模様で先の心配ばかりしてしまいました。しかし内宮参拝後に川沿いを散歩中、伊藤会長から「恵みの雨だと思って楽しみましょう」と声をかけてもらいポジティブな気分になりました。

VISONの木育エリア、kiondでの森のウォークラリーにて山を歩くと雨を含んで柔らかくなった土壌から水がじわりと浸み出し、森林の保水力の高さに気づかされました。自然の山道をうまく利用して安全なアクティビティを楽しめるよう設計されている点も印象的でした。

展望デッキへ道なき崖をクライミングしてしまうハプニングに思わず皆笑顔になり、自然を満喫した後には陸上部の吉報が入ったりと最後まで笑顔になれた日でした。

木の香りに癒やされた一日研修旅行

新本 和恵 さん(1年保護者)

伊勢神宮と三重県多気町にある商業リゾート施設「VISON」という行程が楽しみで参加させていただきました。「VISON」が実践している様々なSDGsに触れ合える機会は貴重な体験となりました。例えば地元の大切な産業である林業を支える為の広大な木造建築物は見応えがありました。

また、本物の木や森を見るウォークラリーを体験し、6種類の木を見つけ、木の切れ端を木箱に入れて持ち帰りました。体力的には、とても疲れましたが、猿田彦珈琲のドリンクサービスと持ち帰った木の香りに癒やされました。森林や木の大切さを学ぶ体験となりました。

親睦を深めることが出来た楽しい一日

岩本 智補 さん(2年保護者)

今回初めて研修旅行に参加させていただきましたが、笑いありハプニング有りの楽しい1日となりました。一番心に残ったのは森のウォークラリーです。山道を歩き6箇所のポイントにある木片を集めるというものでした。正直なところ最初は「雨が降っているし転んで泥だらけになったら困るな。」と思いながら嫌々参加しましたが同じグループの皆さんと「川に落ちたら助けてね。」と冗談を言いながら歩いているうちに中学の頃の自然教室を思い出し楽しくなりました。途中、道を間違え獣道を登ってガイドさんに止められるといったハプニングがありましたが、自然の中で協力しながら活動する事で、より親睦を深められたと思います。改めて自然の大切さを学ばせて頂きました。今回の研修旅行で笑い過ぎてしばらく声が嗄れた状態が続きそうです。皆さんも是非参加してみてください。

自然と触れ合った一日研修旅行

加藤 清美 さん(3年保護者)

今回2回目のPTA一日研修旅行に参加させて頂きました。傘が手放せない生憎の天気でしたが、雨の伊勢神宮は趣きがあり心が癒され、「感謝の気持ち」で参拝させて頂きました。また、VISONで森へ入ってミッションをクリアするウォークラリーでは地面がぬかるんでいる中を、チーム全員で泥だらけになりながら奥へ奥へと突き進んでいく体験は、子どもの頃の山の学習を思い出しました。バスの中では、ビンゴゲームやPTA会長さんが手品を披露して下さるなど、役員の方々がいろいろと企画してくださり、歩き回った1日でしたが、自然を満喫したことにより、将来の世代のための環境や資源を壊さず住み続けられる街づくりに少しでも貢献しなければと感じた研修になりました。

Information

これからのイベント&お知らせ

土曜講座
開催日／
6月4日(土)、7月2日(土)、12月10日(土)、3月11日(土)
(合計4回)

安城学園高校学園祭
開催日／9月22日(木)・23日(祝・金)

11月PTA一日研修会「同窓会総会」
開催日／11月19日(土)

CLOVER Vol.70

学校法人 安城学園 安城学園高等学校PTA
〒446-0036 安城市小堤町4-25　TEL.0566-76-5105(代)
http://www.angaku.jp/

CLOVER
学校とPTAのCommunity Paper クローバー
安城学園高等学校
vol.70
JULY
2022

PTA一日研修

学園祭準備

PTA総会

三者のふれあいを大切にしたい

PTA会長

伊藤 明仁

私は、この度、令和四年度安城学園高等学校PTA会の総会におきましてご推薦賜りました会長　伊藤明仁と申します。

今年110周年を迎える安城学園高等学校においても「真心・努力・奉仕・感謝」を教育の基本理念とし「家庭と社会に温かい心と新しい息吹を与えることのできる人間を育成する」との「建学の精神」に基づいて、生徒の個性や特徴を伸ばす細やかな教育を実施されており、今の時代に合わせて社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

現在はコロナ感染者数の減少傾向が見られ学校の年間事業を予定通りに実行できるものと期待しており、今年度PTA会のスローガンは『全校の保護者が楽しく、PTAの年間行事参加しましょう』PTAは学校の先生方と保護者と生徒三者の唯一ふれ合いの組織でございます。ぜひ、大切にしてください。

今後一年間、大役の責を全うすべく、微力と存じますが全身全霊をもって努めますのでどうぞよろしくお願いいたします。

学園祭準備中

6/4(土) お菓子作り

焼き上がるまでのお話が楽しい

新本 和恵さん(1年保護者)

学園祭で販売する焼き菓子の試作会に参加させていただきました。4つの班に分かれて5種類のお菓子を作りました。出来上がったお菓子は皆で分けて持ち帰り、各自が自宅で試食をしました。とても美味しく出来上がり、家族にも大好評で学園祭がますます楽しみになりました。私はラスクを担当しました。いつもは、パン屋で購入する大好物なラスクを作る経験が出来て嬉しかったです。バケットを薄く切る作業が難しく緊張しました。他の班の方々が手伝いに来て下さったり、焼き上がるまでの時間にお話をしたりして、皆でお菓子作りをするのは、本当に楽しい一時でした。学園祭では親も目一杯、楽しみます。

他学年の保護者とのふれあい

吉積 朱美さん(2年保護者)

昨年に引き続き、試作会に参加させていただきました。学園祭に向けて、生徒の皆さんが喜ぶお菓子を、味や見た目などを考えながら試作しました。

今年は、オレオマフィンを試作で作りました。「昨年はこんな感じに作ったよ」「今年はこうしたら良いかもね」などと、他学年のお母さん達と楽しく作ることができました。このような機会でしかお話できない方とたくさん会話ができて、楽しい時間を過ごすことができました。試作したお菓子は、家に持ち帰って娘たちと美味しくいただきました。

学園祭当日は、私達の作ったお菓子で多くの人が笑顔になってくれると嬉しく思います。

男性としては貴重な機会

清水 哲一さん(2年保護者)

男性は、よほどの料理好きでない限り厨房に立ったり、しかもお菓子作りの機会などはあまりないと思います。学園祭準備のお菓子試作会では私のスイーツ好きもあり、試食したい願望から今年で2回目の参加となり、貴重な体験をさせていただきました。

昨年と同じチーズケーキ作りを任されましたが、作り方について恥ずかしながら憶えていない事が多く、神谷さん、太田さん、愛知さんと力を合わせて何とか焼き工程まで進める事ができました。焼き上がるまでオーブンの様子を見ながら、子供の近況などについての情報交換の輪に入れてもらい、楽しい時間を過ごせました。

今年の学園祭も、よりたくさんの子供たちの笑顔が見られるように願っています。

一緒に協力し合って作りました

浅井 智子さん(3年保護者)

コロナ禍で色々と制限がある中、安全安心な物をと考えて下さり、昨年からまた提供できる様になりました。私は2回目の参加となり、昨年と同じガトーショコラを担当させて頂きました。同じグループになった皆さんは手際が良く、ケーキ作りのコツを学ばせてもらえました。そして何より一緒に協力して作ったことがとても楽しく、参加して良かったと思いました。試食がその場で出来ず、感想を言い合えなかったのは残念でしたが、しっとりとして柔らかく濃厚な味わいでした。他のケーキも頂きましたがどれも美味しかったです。学園祭当日は皆さんに喜んでいただける様に頑張りたいと思います。

多くの皆さんが笑顔で大活躍中!

PTA活動リポート!

保護者の皆さんの出会いと活躍の場として、多彩な行事を設けています。生徒たちと、学校と、そして保護者同士の交流を深めながら、多くの経験を共有しましょう。

部活動 保護者の取り組み

女子バスケットボール部

次の挑戦に向けて

高木 裕介さん(3年保護者)

今年度のインターハイ予選は残念ながら3位という結果となり全国の舞台へ進むことが出来ませんでした。しかし、この悔しさがチームをより一層強くしてくれると信じております。

全国制覇を目標に掲げる子供たちがバスケットというスポーツを通じて仲間の大切さを学び、コーチや先生方、そして、コロナ渦でもバスケットができる環境を整えてくれる関係者の方々など、多くの人たちに支えられて今があることに感謝できる人間に成長していくことを願っております。

みんなに愛され応援されるチームで全国制覇を達成して欲しいと思います。私たち父兄はそのプロセスを全力でサポートしていきます。引き続き応援よろしくお願いいたします。

アーチェリー部

東海総体、団体戦入賞おめでとう!

髙木 淑美さん(3年保護者)

思わぬきっかけで入部したアーチェリー部は、未知の世界で、何もかもが新鮮で興味深いものでした。しかし、メンタル勝負と言われるアーチェリーは、記録が極端に前後したり、なかなか点数が伸びなかったりと、苦しいことや悔しいことが幾度かあり、常に自分との戦いでした。その支えとなりご指導してくださった先生方や励まし合える仲間の存在は、とても貴重でかけがえのないもので、頑張る力となりました。楽しみながら、アーチェリーに夢中で取り組むことが出来たことが、結果につながったのだと思います。

仲間と共に練習あるのみ!これからも頑張ってください。応援しています。

陸上競技部

頂点を目指せ!

小松 敏幸さん(3年保護者)

熱戦を繰り広げ、今年も多くの種目でインターハイ出場を決めてくれました。コロナ禍が続く中、先日行われた東海高校総体では高校に入って初めて有観客のスタンドで応援させてもらいました。同じ空の下、選手達の頑張りが身近で感じられて、とても嬉しく思っています。感動しました!!

今年のインターハイは四国、徳島県です。インターハイに出場される選手達、これまで指導してくださった先生方、共に励まし合った仲間達、みんなの思いを胸に自分を信じて、仲間を信じて、徳島の地で安学旋風を巻き起こしてください。応援しています。

男子バスケットボール部

チーム一丸となり目指せ、全国大会!!

小川 えりさん(3年保護者)

男子バスケ部は全国大会出場を目標に掲げ日々練習に励んでいます。昨年は念願のインターハイに出場することが出来ました。今年は惜しくもあと一歩届きませんでしたが、彼らの最後まで諦めず挑み続ける姿にはいつも胸を打たれます。もっと練習して強くなりたい、という彼らの気持ちとは裏腹にコロナ禍で練習が出来ない日々が続くことがありました。当たり前だと思っていた事がそうではないと気付かされたからこそ、一日一日の練習や仲間と共に過ごす時間を大切に、熱意を持って指導して下さる先生方、見えないところでサポートして下さる方々への感謝を忘れず、高みを目指しチーム一丸となって頑張って欲しいと思います。

吹奏楽部

めざせW金賞!!

野田 彼都美さん(3年保護者)

6月11日(土)、12日(日)、第69回定期演奏会を開催することが出来ました。日頃より、ご指導して下さる先生方、コーチの先生方、OB・OGの方々、保護者の方々、沢山の支えがあり子供たちは取り組むことが出来ています。コロナ禍の中、一般のお客様も多く足を運んで下さり子供たちは安学サウンドを思い切りお届け出来たのではないかと嬉しく思っております。演奏する機会が減り先生方も沢山悩まれた事と思います。その中で今出来る事を、前を向いて楽器を吹き、叩き続ける!そして、励まして下さいました。より一層、演奏出来る事に感謝して今年も座奏、マーチングに目標を高くW金賞を目指して走り続けます!